



新年度の学校生活が始まりました！



ほ う な い

第2号

村上市立保内小学校
強い力 豊かな心

〒959-3107

村上市下鍛冶屋264-2

TEL0254-62-2302

FAX0254-62-5553

村上市内の小中学校が、4月16日から再び臨時休業に入っています。上の写真は、臨時休業となる前の日、学校での子どもたちの様子です。教室で授業を受け、体育館で友達と遊び、お昼に給食を食べ、図書室で本を借りています。

よくある見慣れた学校生活の様子なのですが、子どもたちは感染防止のために、休み時間もマスクを着けて遊び、給食の時も全員が前を向いておしゃべりを控えて食事をしていました。教室では「密集、密室、密接」のいわゆる3密を避けるようにお互いの机を離したり、窓を開けて風通しをよくしたり、できる限りの対策をとりながら学校生活を送っています。

見られました。

先月、ドイツのメルケル首相が、新型コロナウイルス対策のために国民に向けて発した言葉が注目され、世界の多くの人々から賞賛を集めていました。賞賛された一つは、感染拡大を続ける中でも働き続ける人々に送った「普段あまり感謝されることのない人たち」に対する感謝の言葉です。そしてもう一つは、「自由に旅行し移動する権利」を制限するように、「こうした制限は絶対的な緊急時にしか正当化されません。民主主義社会では決して軽々しく発動されてはならず、暫定的でないといけない。しかし今は、多くの命を救うために欠かせないのです。」と呼びかけた言葉でした。

保内小学校でも、今はみんなが心を一つに「がまん」することが大切です。大人も子どもも極度に制限された生活を受け入れて、この難局を乗り切っていかなければならない時なのかもしれません。

VS 新型コロナのがまん生活

校長 須貝 学